

# 中津市民病院化学療法レジメン

【レジメンNo】S-G08

申請日	2015/9/3	承認日	2015/9/3	委員長	印
レジメン登録	2023/10/1	仮承認日	2015/9/3	承認者	印

SOX 療法	病名	胃癌	外科	提出医	Dr
<b>対象</b>	HER2陰性の治癒切除不能進行・再発胃癌 一次治療以降				

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m <sup>2</sup> 等)	投与方法 (div.iv.po等)	投与スケジュール(日)																				
			1	5	8	10	15	20	22	25...	35												
オキサリプラチン	130mg/m <sup>2</sup>	div	○																				
S-1	※	po(朝)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
S-1	※	po(夕)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

投与間隔・休薬期間等: 21日=1コース

←————— 1コース —————→

## 【投与処方例(前投薬など)】

\*オキサリプラチン投与中は温罨法を行う。

- ① メインキープ【緑】生理食塩液250mL / div
- ② メイン【赤-1】5%ブドウ糖液100mL+アロカリス1V+パロノセトロン1V+デキサート4mg /div 30分
- ③ メイン【赤-2】5%ブドウ糖液500mL+オキサリプラチン+デキサート4mg /div 2時間

**制吐剤セット処方④**  
Day2.3 デカドロン錠4mg 1錠(分1 朝食後)

\*腎機能低下時の減量方法については、クレアチンクリアランスに応じて、S-1の投与量を変更すること

Ccr60～80mL/min 初回量より必要に応じて1段階減量

Ccr40～59mL/min 原則として1段階減量

Ccr30～39mL/min 原則として2段階減量

Ccr30未満は禁忌

### ※S-1の内服量

血液毒性・非血液毒性発現時の休薬・減量・再開基準を参考にする。

体表面積	1回用量※	1段階減量	2段階減量
$\sim < 1.25\text{m}^2$	40mg/回	30mg/回	25mg/回
$1.25\text{m}^2 \leq \sim < 1.5\text{m}^2$	50mg/回	40mg/回	30mg/回
$1.5\text{m}^2 \leq \sim$	60mg/回	50mg/回	40mg/回

提出文献：KSCC1501A試験

G-SOX PⅢ試験

\*胃癌における切除不能な進行・再発に対してL-OHPの承認用法・用量は130mg/m<sup>2</sup>だが、SOX療法では100mg/m<sup>2</sup>が推奨されている。